

# チョコレートのえほん

2025年2月のおすすめえほん  
西条市立西条図書館

2月といえば、バレンタインデー。今月は、いろいろなチョコレートが登場する絵本を紹介します。



『チョコレートの王さま』マイケル・レーベンサール/文  
ラウラ・カタラン/絵 (あかつき教育図書)

ぼくのおじいちゃんは、おいしいホットチョコレートをつくるから、「チョコレートの王さま」ってよばれているんだよ！ 史実をもとにしたゆかいな絵本。チョコレートの歴史、ホットチョコレートのレシピなども掲載。



『でんせつのチョコレート』  
みやにし たつや/作・絵 (A Pe Ca)

でんせつのチョコレートを求めて冒険するノラネコが、カカオの島で発見したピンクのカカオとは…。でんせつのチョコレートに入っているものとは…。ハートフルなチョコレートストーリー。チョコレートができる過程も掲載。



『チョコレート屋のねこ』  
スー・ステイントン文 アン・モーティマー絵 (ほるぷ出版)

気難しいおじいさんが作った“チョコレートねずみ”をかじったねこは、そのおいしさを伝えたくて店をとびだした！ 濃厚なチョコレートと、チャーミングなねこを繊細なタッチで描いた絵本。



『ぎょうれつのできるチョコレートやさん』  
ふくざわ ゆみこ/さく (教育画劇)

好奇心旺盛なシマリスくんと引っ込み思案のキタリスくんは、いつも一緒に仲良し。ふたりはチョコレートの作り方を習いに町のチョコレートやさんへ通い…。ロッシェのレシピ付き。ぎょうれつのできる、おいしいえほんシリーズ。



『チョコレートだいすき』  
デヴィッド・カリノ/作 エヴェリン・ダヴィッティ絵 (ワールドライブラリー)

チョコレートって、いつだって楽しくて、おいしくて、いろんな味があって、ぜったいに飽きない！ チョコレートの魅力がいっぱいに詰まった一冊。巻末にチョコレートを使ったレシピとフェアートレードについての解説付き。



『チョコレート・ウォーズ』  
エリス・ドラノ/作 三辺 律子訳 (光村教育図書)

チョコエッグがどんどん売れて、大金持ちになったバニー社長。だけど、もっともっと儲けたいと言い出して、従業員のニワトリ達はついに大反発し…。チョコレート工場の働き方改革を描いた楽しい絵本。



『チョコだるま』  
真珠 まりこ作 (ほるぷ出版)

チョコレートでできた雪だるまのチョコだるまは、マルタさんのお店の人気者。ホットチョコレートを飲みに来るお客さんを眺めるのが大好きです。ある日、お金持ちがチョコだるまを買いたいと言ってきて…。心あたたまる絵本。



『ようかいむらのだいすきバレンタイン』  
たかい よしかず/作・絵 (国土社)

もうすぐバレンタイン。ようかいむらのみんなはそわそわしています。先生になったばかりのべっちゃん先生が、みんなにチョコレートを配りますが、それを食べたようかいたちは歯が真っ黒になってしまい…。